

教育警察委員会の概要(教育)

開催年月日	令和3年10月4日	開会、閉会時間	13時35分から 14時35分まで
委員の出欠	出席：田中委員長、恩田副委員長 森(正)委員、伊藤(秀)委員、林委員、長屋委員、平野(恭)委員、 森(益)委員 欠席：なし		
(付託案件の可否)			
(予 算)	議第99号	令和3年度岐阜県一般会計補正予算のうち歳出予算補正中教育警察委員会関係及び債務負担行為補正中教育警察委員会関係	(可決)
(条例その他)	議第119号	可茂特別支援学校第2東棟建築工事の請負契約について	(可決)
	議第122号	県立高等学校の実習設備の取得について	(可決)
	議第123号	県立高等学校の実習設備の取得について	(可決)
	議第124号	県立高等学校の実習設備の取得について	(可決)
	議第125号	県立高等学校の実習設備の取得について	(可決)
	議第126号	県立高等学校の実習設備の取得について	(可決)
(質疑の内容)			
発言者	発言内容		
【9月補正予算】			
	(質疑なし)		
【条例その他】 県立高等学校の実習設備の取得について			
長屋委員	新しい設備の導入は、生徒が新しい環境で学ぶために重要であると認識しているが、県立高校では、古い理科教材等はどのように更新しているのか。		
学校支援課長	理科教材等の更新については、理科教育振興法に基づき必要な経費の半分の補助を国から受け、計画的に整備を進めている。		
【その他報告】 事務事業の点検評価結果に関する報告について			
長屋委員	他県で配布した1人1台タブレット端末によっていじめが誘発される事案があったが、県立高校で同様の事案は起こり得るか。		
ICT教育推進室長	ご指摘の事案は、他人とパスワードが同じ、または、容易に推測できる設定となっていたことが問題であったと聞いている。本県の高校で配布したタブレット端末は、他人に分からないような個別のパスワードを設定しないと有効化できないため、同様の事案は起こりにくい。		
長屋委員	想像し得なかったようなケースや思いつかないような方法でいじめ等の問題が発生することもある。タブレット端末の使用については、今後もしっかりとチェックしてほしい。		

	<p>SNSの使用に関する教育はこれまでも行ってもらえているが、改めて誤った使用方法をすると厳しい処罰もあり得ることを教えていくべき。</p>
<p>【その他報告】教職員の働き方改革の取組状況について</p>	
長屋委員	<p>教員免許更新制が廃止される方向であると報道されている。導入当時は教員にも更新制が必要であるとされていたが、一方で教員の多忙化に拍車をかける要因の一つになり得るとも言われていた。更新制について、教育長の所感を伺いたい。</p>
教育長	<p>私自身は講習の講師を数回務めた経験があり、いわゆる教育三法について、数回、100人ほどを相手に講義した。その反応を見るに、例えば県立学校教員は教科に関わる講習を4年に1度受けるが、教育三法のような教育の基本的な部分の講習は受けていなかったため、新鮮でためになるものであったと思う。一方で、今はネットを通じて様々な情報が得られる時代でWeb研修も可能であり、集合研修の意義については考えていく必要がある。</p> <p>なお、更新制が廃止された後も、教員の指導力向上は不可欠であり、教育研修課で実施している研修において最新の内容を扱っているが、今後さらに研修を充実させていきたいと考える。</p>
長屋委員	<p>免許更新制の実施については、教員の不祥事が大きな要因となったが、ほとんどの教員は真面目に勤めている。集合でなく、Web研修であっても、教員の質の向上のために取り組んでいただきたい。</p> <p>「人事管理対策会議」で27件について対応を検討・実施中とのことだが、相談の中でハラスメントの疑いのある事案として受けている事案は何件あるか。</p>
教育管理課長	<p>27件のうち数件について、事実関係やハラスメントに該当するか等を調査している。</p>
長屋委員	<p>ハラスメント事案については、できる限りスピーディに解決していくことが必要である。悩んで相談して心身喪失して大変な思いをしている人がいる。郡上特別支援学校のご遺族と同じ思いをさせないというのが最低限の約束であり、同じことが二度と起きないように要望する。</p>
<p>【その他】</p>	
林委員	<p>1人1台タブレット端末が整備され授業などは効率化されたのか。</p>
ICT教育推進室長	<p>1人1台タブレット端末は令和2年度後半に整備し授業で活用してきた。本年7月に生徒にアンケートを行ったところ、タブレット端末を使用することで「自分の意見や考えを表明しやすくなった」や「互いに協力や教え合いをしやすくなった」という項目において、本年2月の前回アンケート結果から10ポイント以上上昇した。生徒にとって学びが身近になり、考えを表明したり、協力しやすくなったという点では、授業は効率的になっていると考えている。</p>
林委員	<p>5月に岐阜高校を視察した際、1限60分間の授業の中で議論と発表まで行われていたが、十分な議論のためには時間が不足しているように感じた。例えば、2限分連続して行うなどできないのか。</p> <p>また、タブレット端末を使用するには机が小さいのではと感じたがいかがか。</p>
ICT教育推進室長	<p>視察を受けることもあり、あえて議論と発表の両方を1限の中に組み込んだ面があり、実際には、その前の授業でも議論は行っていた。ご指摘を踏まえ、今後とも十分な議論の時間を確保した上で授業を展開していきたい。</p> <p>学校で使用している機の導入時には、タブレット端末を机上で使用することは想定され</p>

	<p>ていなかった。ご指摘のとおり、タブレット端末と教科書やノート等を同時に扱うには、現在の机は小さいと感じており、今後多方面から検討の必要はあると感じている。</p>
田中委員長	<p>市町村教育委員会が9月末で取りまとめた通学路緊急点検で判明した危険箇所はこれからのような手順で対策を講じていくのか。</p>
学校安全課 生徒指導企画監	<p>各市町村では9月末までに点検結果を取りまとめ、10月末までに「通学路安全推進会議」において、対策案を作成する。学校や市町村教育委員会は児童生徒の見守りなど、道路管理者はハード面、警察は道路交通法とそれぞれが分担し、連携しながら対策を講じていく。</p>
林委員	<p>通学路上の危険箇所だけではなく、自宅から集合場所までの経路においても危険箇所があれば、対応を検討してもらいたい。</p>
学校安全課 生徒指導企画監	<p>10月から11月末にかけて実施する就学時健康診断や、入学説明会などを利用し、早期に新入生の自宅を確認して、集合場所までの間に危険箇所がないか聞き取りを行い、対策につなげている学校もある。今後は、全ての学校において同様の対策がなされるよう市町村教育委員会に通知する。</p>